

Volunteer Information

ボランティア
インフォメーション

日野

2026
3月

ハートフル プロジェクト

講演会!!!

入場無料
予約不要

日野市出身デフサッカー
銀メダリストとM-1グラ
ンプリ出場お笑い芸人が
やってくる!!

福祉ってなに?
特別なことなのかな?

二組のパネリストを通じてみんなの
ふつう、みんなの幸せを考えよう!

むむら まさむり
名村 昌矩 選手

日野市立洲徳小学校、日野第三中
学校、野津田高等学校出身。ハートフル
プロジェクトで市内の小中学生に自身
の経験を伝える。

爆走マシン
(お笑いコンビ)

太田プロダクション所属。車太郎、坂井
宣大によるコンビ。車氏は先天性骨形
成不全のため車いすを利用している。

2026年3月14日 (土)

【開場時間】 13:30

【講演時間】 14:00~16:00

【会場】 **イオンホール (イオンモール多摩平の森3F)**

問い合わせ: 日野市ボランティア・センター (042-582-2318)

日野市社会福祉協議会 日野市ボランティア・センター
住所: 日野市多摩平2-8-9 TEL: 042-582-2318

今月注目のボランティア

人前で披露できる特技がなくても、
誰かの力になることができます。
あなたが持っている『得意』を活かして
活動してみませんか？

●囲碁・将棋の対局相手

活動先:市内各地の施設にて

内容:利用者の方、個人の方の対局相手

●書道を教える・サポートする

活動先:万願寺地域の施設にて

内容:利用者の方向けに書道を教える

●絵手紙・折り紙の指導

活動先:多摩平、神明地域のデイサービスにて

内容:絵手紙や折り紙を教える

会員募集中!

手話ダンス れおの会

活動日:毎月2回 土曜日

13:00~16:30

場所:中央福祉センター

(日野本町7-5-23)

参加費:200円

問合せ先:森 和子

TEL:090-9150-0449

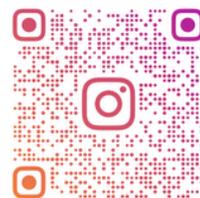
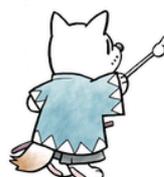


instagramはじめました



ボランティア情報・イベント情報
たくさん発信していきますので、

ぜひフォローお願いします!



HINO_VC

スマホ個別相談会 開催中!

3月16日(月) (スマホ体験会&相談会)

時間:10:30~12:00

会場:中央福祉センター(日野本町7-5-23)

3月18日(水) (個別相談会)

時間:13:30~15:00

会場:平山交流センター(平山5-18-2)



3月23日(月) (個別相談会)

時間:13:30~15:00

会場:福祉支援センターたかはた(高幡1011)



3月26日(木) (個別相談会)

時間:13:30~15:00

場所:多摩平交流センター(多摩平2-9-9)

無料・完全予約制

※上記相談会へのご予約は原則2か月に1回

※連続月でのご予約希望は、キャンセル待ちで受付

※東京アプリに関する相談は来年度以降に対応予定

【申込先】日野市ボランティア・センター ☎042-582-2318

※3月2日(月)9:00~受付開始

日野市介護サポーター制度説明会

介護サポーターとは?

介護予防に関心のある65歳以上の方へ向けて
健康維持のための情報や活動の紹介を行っています。
サポーター登録すると市内の介護保険施設など
で活動することができます。

日 時:3月23日(月)

10:00~12:00

会 場:福祉支援センター たまだいら
(多摩平2-8-9)

対 象:市内在住で65歳以上の方

参加費:無料

申 込:日野市ボランティアセンター

TEL:042-582-2318

わくわくしよう！

フレースクール 寺子屋

のびのび

見学・体験 受付中

私たちの学び舎は様々な理由で学校に行けない、行かない選択をした子どもたちの学習の場です。体験型学習や主体的学習を中心に、のびのびと学び、遊びを通して大切なことを習得していきます。黒川清流公園からすぐ近く、自然豊かな環境の中で、一人ひとりの個性を尊重し成長をサポートしていきます。

体験型学習

自然豊かな環境

月・火・木・金 10:00~15:00

〒191-0052 東京都日野市東豊田3-23-3
090-6327-0369
terakoya.nobinobi@gmail.com
http://nobinobi.crayonsite.info/

見学体験のお申込みは公式LINEからお気軽にお問合せ下さい





にんげん図書館

(ヒューマンライブラリー)

にんげん図書館とは
人を図書館の「本」に見立てて、少人数の読者に
対話形式で人生話を自己開示する対話イベントです。

2026.3.28(土)

時間：13:30~16:00 受付13:15
場所：福祉支援センターたまだいら
(多摩平2-8-9)



参加費無料 どなたでも参加できます
一人2冊まで読めます(聞けます)

定員：30人 (3/2から申込受付)
申込：電話、申込フォーム
(名前、連絡先、読みたい本の希望)

電話：042-582-2318

申込フォーム→



詳しくはホームページ
日野市ボランティア・センター

主催：まちづくり人プロジェクト

【本の紹介】

- ・がんサバイバーの本
- ・ウクライナ避難民の本
- ・難病の本
- ・能登半島被災地支援の本
- ・性同一性障害の本
- ・生きづらさの本

日野宿応援隊 ひの葛屋組

始動します!!

参加者募集中!!

日野宿(日野宿本陣)の美化活動を目的に有志にて活動します。

興味のある方は下記LINE登録の上、コメントをよろしくお願いたします。

お気軽にお問い合わせください。

活動日予定
奇数月第一日曜日午前10時頃(基本)

参加要件
巻
新選組のふるさと日野を連想させる服装(普段着袖章~ひのpare正装帯刀なし)
式
新選組を愛し、日野へ貢献したい方
※未成年の方は、保護者の付き添い下で参加されてください。

(お問い合わせ申し込み:ひの葛屋組代表田辺)

LINE公式アカウント

友だち募集中

@514pehev
うれしい情報をLINEでお届け!



同行避難訓練

IN人とペットの防災フェスタ2026



ペットと一緒に避難訓練をしてみよう

ペットと一緒に安全な場所へ移動する訓練をしませんか?自分とペットの分避難グッズを持って、ペットを連れていくのはけっこう大変。イザ!という時「こんなはずじゃなかった...!」とならないように、今のうちに練習しておきましょう。会場には、愛犬との暮らし方相談や犬のお医者さん体験、防災ゲームやかるた大会も用意しています。

みんなで参加してみよう!



2026年3月7日(土)

時間 受付訓練 10:30~
初動ボックス体験 11:00~

会場 万願寺中央公園

注意 猫や兎、鳥等は移動がストレスになりますので、ペットの重さ分の重りをキャリアに入れてきてください

お問い合わせ ひのペットぼうさい(田中)

080-5693-1616 hinopetb@gmail.com



まちづくり人 コラムリレー

誰もが住みやすい豊かなまちを目指して、日野市内外で輝く「まちづくり人」を紹介します。
あなたもきっと「まちづくり人」！



ひの社会教育センター
館長

阿部 和広 さん

失敗に見える経験も、見方を
変えれば次の一歩

人が集まる場には、いつも理由があると思っています。でも私の場合、その出発点は立派な理念ではなく、「ここなら息ができるかもしれない」という感覚でした。

私は山形の出身で、田舎の小さな地域で長男として育ちました。周囲から「将来が楽しみだ」と言われ、憧れていた先生を追いかけるように高校を選び、そのまま国立大学へ進学しました。東京へ出るとき、家族や親戚は皆喜んでくれました。父は建設の仕事をしていましたが、私の進学を機に独立します。「大学に行かせるにはもつと稼がないと」と決意したのだと後で知りました。多くを語らない人でしたが、その背中から私は期待を感じていました。ところが東京で私はつまずきます。勉強に手がかかず、大学に足が向かなくなり、アルバイトにのめり込みました。ちゃんこ屋の厨房で忙しく働く日々は充実していました。頼られ、応え、「ありがとう」と言われる。その時間だけは、自分に価値

があると感じられました。しかし一方で、「長男で国立大」という看板は崩れ、「自分は期待に応えられていない」という思いが消えませんでした。

大学を辞めると決めたとき、私は母の前で初めて泣きました。「このままでは自分がダメになる。やりたいことをやらせてほしい」と必死に訴えました。母は強く反対しました。父が独立までして送り出した東京で、大学を辞めるといいますから当然です。それでも最後は「そこまで言うなら」と受け止めてくれました。父は何も言いませんでしたが、否定もしませんでした。その沈黙が、私の覚悟を支えてくれたように思います。

そんな時に出会ったのが、ひの社会教育センターのボランティアです。締切後の募集にどうしても参加したくて電話をし、キャンプリーダーとして関わり始めました。そこには年齢も肩書も関係なく、フラットに向き合う空気がありました。大学生も社会人も同じリーダーとして並ぶ。その関係性が、山形で感じていた地域の空気と重なり、「こ

こなら大丈夫かもしれない」と思えました。

その後、仲間と団体を立ち上げ、アウトドアの仕事しながら子どもたちの活動に関わりました。25歳のとき、当時の館長から声をかけていただき、センター職員として働き始めました。気づけば25年、今は館長としてこの場に立っています。

妹が父に「お兄ちゃん館長になったよ」と伝えたとき、父はとても嬉しそうだったと聞きました。あの時泣いて大学を辞めると頼んだ息子が、今は地域の人と向き合う仕事をしている。少しは親孝行になれたのかもしれない。

人生は自分で選んでいるように、いつも誰かの支えの上にあります。失敗に見える経験も、見方を変えれば次の一歩になります。だから私は伝えたいのです。失敗しても大丈夫です。やり直せます。今日もこの場所で、誰かが「ここなら息ができれば」と思える場をつくり続けていきたいと思っています。



阿部さんがスタンドアップパドルボードの指導をしている様子

ボラセンつぶやき

冬季オリンピックのメダルラッシュすごかったですね！選手たちのコメントがまた素晴らしいものでした。喜びの中にも、競い合った者同士を称えあう姿は、選手に憧れをもつ子どもにもいい影響を与えていると感じています。(宮崎雅也)

季節が少し春めいてきました。庭の一角にホトケノザの花がたくさん咲いています。紫の小さな花の先から蜜が吸えるので、子どもたちに教えたところ大喜び！「甘い！おいしい！」と毎日のように吸っています(笑) (宮田彩乃)

ハートフルプロジェクトで市内の小学校を訪れ、子どもたちの成長と、思いやりの心が育っている様子を感じることができました。子供たちは誰もが幸せに暮らせる優しい日野市を目指して福祉を学んでいました！(花野美保)

傾聴講座ボランティア養成講座が始まりました。“話を聴く”って簡単そうで実は奥が深いですね。講座を学び相手の気持ちにそっと寄り添える人に私はなりたいたい、そんな人たちが一人でも増えてほしいです。(小俣由佳子)

4月から始まったインターンもいよいよ今月で終わりです！1年間ありがとうございました！また日野市内のボランティアで会った時はお見知り置きを！(千須和仁)

寒かった季節も終わり、少しずつ春へと近づいてきました。街を歩くと出会う梅の花が、色濃く美しく感じます。今年度も残り僅か。やり残しのないよう、今まで以上に丁寧に取り組みます。来年度もよろしく願います(^^) (橋谷優希)